

新宿 ビズタウン ニュース

Shinjuku BizTown News



No. **33**
平成28年6月30日号

| | | |
|----|-----------------|-----|
| 目次 | 新宿の技つなぎます!..... | 1-5 |
| | インフォメーション..... | 6-8 |
| | 新宿区中小企業の景況..... | 8 |

新宿ものづくり産業を担う次世代たち

新宿の**技**つなぎます!

約3万以上の事業所が集まる新宿区には地場産業の印刷製本業や染色業のほか、楽器修理業や家具製造業など多種の分野で活躍する職人さんがいます。その技に魅せられて入門し切磋琢磨しながら将来の夢に向かう若い職人さんたちに、新宿でのものづくりの魅力を聞いてみました。



製本の職人技に魅せられて

七宮 さやかさん



印刷・製本関連業が集まる西五軒町にある博勝堂は、高級美術特殊製本を手がけ、和本の技術を伝承するユニークな存在です。

入社4年目の七宮さやかさんは、詩人で装丁家でもある平出隆氏（多摩美術大学教授）の「書物設計ゼミ」で、本がアイデアから形になり読者の手に渡るまでの過程を学び、本に関わる仕事をしたいと考えるようになりました。

「ゼミでは学生が執筆、校正、編集、デザイン、印刷まで行い、毎年『10の図書館』という書籍を刊行し、製本は博勝堂にお願いしています」

製本の面白さを知った七宮さんは、学生時代から博勝堂でアルバイトを始め、本の業界中でも製本の職人技に魅力を感じました。

「自分で本をつくったとき、

執筆能力やデザインスキルに優れた人は尊敬の対象でした。そういう人たちから信頼されるような製本職人になりたい」

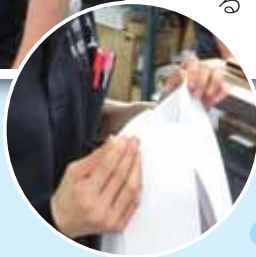
現在は、折られた和紙を重ねて刷毛で糊入れをする作業を担当。これを製本するとブームの御朱印帳になります。

七宮さんを見守ってきた渡邊博之代表取締役会長は「社内の機械を全部使えるようになるのが当社の方針。覚えることはまだまだたくさんありますが、確実に進歩している」とエールを送っています。

「製本の知識を学べるところは少ないけれど、丁寧に教えてもらっています。本をつくりたい人の理想に伝えられる知識や技術を身につけたいと思います」



着実な進歩に渡邊 博之会長(右)も太鼓判



紅型染で身を立てたい

石井 弓葉さん



紅型染 おかめ工房 上落合 2-17-3 090(8043)2758

染色業者が集まる西武新宿線中井駅周辺は、地場産業の染織をまちの活性化につなげる「染の小道」のイベントで知られています。3年前に「染の小道」を訪れた石井弓葉さんは、紅型ののれんに目を奪われました。「こんな染め物をやってみたい」と思い探し当てたのが山本加代子さんのおかめ工房で、その教室に通い始めました。

山本さんは沖繩の紅型染に独自の工夫を加え、できるだけ自然由来の染料や顔料で染めています。今年の「染の小道」では教え子が「紅型の小道」のエリア展示を行いました。

「習い始めるとどんどん面白くなって、大きなものをつくりたくなりました。今は友人の

「習い始めるとどんどん面白くなって、大きなものをつくりたくなりました。今は友人の」



山本 加代子さん(右)の作品に感動して弟子入り

茶道で出会った和菓子を極める

ふじ まさ み
藤 優美さん



神楽坂梅花亭は1935(昭和10)年の創業以来、国産素材や無添加にこだわり、手仕事で季節感あふれる和菓子をつくり続けています。

梅花亭で働き始めて6年目の藤優美さんは高校時代、茶道部で練りきりの美しさに魅せられ、和菓子職人をめざして製菓学校に進み「手づくり」にこだわるお店を探して梅花亭に入社しました。

「和菓子系の求人はいま少なく、お店に直接問い合わせることで就職しました。最初は販売担当で、ときどき補助的な作業を手伝う程度。製造スタッフになってまだ1年ちょっとです」

今では同期3人に仕込みが任されていますが、季節ごとに変わる和菓子は種類が多く、覚えることはたくさんあります。

「生地をよく泡立てて焼くので、ふわっとした食感が特徴。これは早い時期から焼かせてもらったので、後輩にも自信を持って教えられます」

そんな藤さんの師匠は梅花亭4代目の井上豪さん。大学で油絵を専攻した井上さんの上生菓子は、美味しさはもちろん、天然色素で生み出す美しい色合いが好評です。

「神楽坂は外国人のお客さんが多く、見た目がシンプルで色がきれいなお菓子が好まれます。師匠は簡単そうにつくっていますが、上生菓子は難しい。和菓子は本当に奥が深く、まだまだ毎日が勉強です」

和菓子製造 梅花亭 神楽坂 6-15 (5228)0727



師匠の井上 豪さん(右)と共に季節の菓子をつくる

新宿ものづくり産業を担う次世代たち

新宿の技 つなぎます!

管楽器修理 管楽器専門店 ダク 百人町 2-8-9 (3361)2211

「それまで金管と木管のリペアは別物だと思っていたので、管楽器全般のリペアをこなす先輩がそろっていることに驚きました。学校で習ったことは基礎の基礎で、ゼ口からスタートしたような



演奏家からの信頼も厚い多湖 朋さん(左)が目標

高校時代、吹奏楽部でユーフォニアムを吹いていた力石大輔さんは、目の前で楽器を修理してくれる営業マンに出会いました。それが百人町にある管楽器専門店ダクのスタッフでした。

「高校2年で進路に悩み、漠然と音楽関係の仕事がしたいと思っていたので、これだ!と思いました」

そう決心した力石さんは専門学校で2年間、管楽器の修理を学んでダクに就職、入社3カ月で念願のリペアスタッフになりました。

「一人前にはまだほど遠いですが、誰からも頼られるリペアマンになりたい。ダクは海外の有名管楽器メーカーの総代理店でもあるので、そのスタッフとして恥ずかしくないスキルを身につけたいです」

目標は先輩であり、師匠でもある多湖朋さん。そのオーラルマイティーな技量こそ、力石さんのめざす理想のリペアマンです。

信頼されるリペアマンが目標

ちから いし だい すけ
力石 大輔さん



「順調にステップアップしてきたかに見える力石さんですが、リペアスタッフでありながら事務処理などに追われ、目の前の楽器に触れることもできず、辛い思いもしたそうです。でも4年目の今年からは、定盤など自分専用の工具を持てるようになり、任せられる仕事も増えました。」

新宿の「技」つなぎます!

東京染小紋 富田染工芸 西早稲田 3-6-14 (3987)0701

縁遠いからこそ魅力を発見

石澤 美月さん



富田染工芸は1914(大正3)年、西早稲田の神田川のほとりに東京染小紋のお店として創業されました。現在は東京染小紋・江戸更紗の老舗として、もちろん「東京染めものがたり博物館」も運営し、染織の技法や作品を紹介しています。

「ここで私がいちばん下つ端」という石澤美月さんのキャリアはまだ1年半。「服飾学校に通っているうちに生地に興味を持ち、染めや織りに関わる仕事をしたいと思いました」当初から着物と決めていたわけではなく、富田染工芸を知ったのは、見学や体験ができる施設を探したことがきっかけでした。「着物に接する機会もなく、何もわからないところから初めました。だんだん面白くなってきました。今は先輩の仕事を手伝ったり、見学者の対応をしながら、悉皆を少しずつ覚えていく段階ですが、その中からやりたいことを見つけていきたい」染色業界では客や問屋の注文を受けて意匠を考案し、様々な職人を調整して一枚の着物を仕上げるプロデューサーを「悉皆屋」と呼ぶことから、染め替え、洗い張りや染み抜き、仕立て直しなど、着物に関わる一切を扱う仕事を「悉皆」と呼んでいます。「いつかは自分で染めた着物を着てみたいし、着物や染に関する提案ができるようになりたいと思っています」



型付け担当の浅野 進さん(右)と

フルート修理 村松楽器販売株式会社 西新宿 8-11-1 (3367)6000

海外のリペア環境をレベルアップ

小野 千叡美さん



小野さんは何の予備知識も持たずに村松楽器販売の修理室に就職、ドラマイバーの持ち方から教わり今年で3年目。今は修理室長の豊福奈緒さんの指導を受ける毎日です。「フルートのリペアでは、凹みを直したりキーを調整する外科技術、パッド調整などの内科技術の両方が必要です。まだまだ覚えなければならぬことが多いですが、育ててもらっているという充実感があります」

日本製フルートとして世界的に知られる村松フルート製作所の「ムラマツ」ブランドは、世界のトッププレイヤーから高い評価を得ています。その総発売元である村松楽器販売株式会社は西新宿にあります。小学生時代からフルートを習っていた小野千叡美さんは、高校の音楽科に進んだのを機に「ムラマツ」ブランドのフルートを購入して以来の村松ファン。ところが大学4年のとき、留学先のウィーンで音楽が身近にある暮らしを楽しんでいたとき、フルートのリペアの場が意外にも少ないことを知りました。「一流のプレイヤーでも、今度日本に帰ったら...と言うほど不自由しています。村松のホームページを見て問い合わせたら、ド



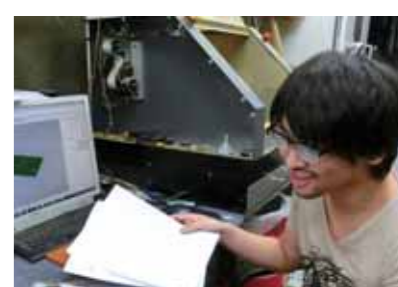
修理室長の豊福 奈緒さん(右)と

「将来は海外でムラマツのリペアをしたい」という小野さんは、夢の原点から実現に向かって確実に進んでいます。

金属原型彫刻 サカモト彫刻 東横町 12-4 鳥畑ビル1階 (3235)0226

3D技術から職人技に関心

坂本 伸雄さん



金属製のメダルやアクセサリー、徽章などの金属小物をつくるにはまず金属製の原型をつくる必要があります。東横町にあるサカモト彫刻は創業33年、金属原型を手彫りする坂本国雄さんの工房で、後継者として働いているのが次男の伸雄さんです。「父の仕事に特に興味を持って、跡を継ぐという意識はなく、大学を出て何となく手伝い始めました」転機となったのは「後継者といっても、今は時代にあつたものをやっていくしかない。自分で考えて新しいものを取り込みながら成長してくればいい」と考える国雄さんが3D彫刻機を導入し、その操作を伸雄さんに任せたとした。



父でもある師匠の坂本 国雄さん(右)と

「彫刻機は使っていましたが、3D技術を教えてくれる人はいないので独学で覚えました。左右対称なデザインや立体的な造形には3D彫刻機が適しています」精緻で正確な3Dデータをつくる作業が面白くなってきた伸雄さんの次のステップは、サカモト彫刻の真骨頂でもある、数百種類の鑿で金属を手彫りする技術を学ぶこと。会社勤めを辞めて金属原型彫刻の修行を始めた国雄さんは「仕事は遊びの延長のようなもの、好きじゃなければ続かない」という考え方で、伸雄さんもそれを受け継いでいるようです。

桐箆製造 単筥の松本 四谷 2-10-6 (3355)1151

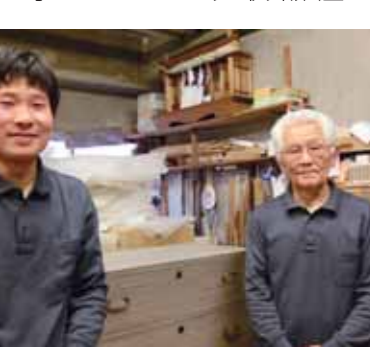
温もりある和家具を届けたい

生田目 健次さん



生田目さんは単筥の松本で出荷や配送、倉庫整理や雑用から始め、各産地から届いた新品のほか、リニューアルを終えた単筥の検品を担当しています。「最終的な仕上げの段階なので大きな責任を感じています。今はできることを何でもやっていきたい」木の持つ温もりや桐独特の木目、和家具の温かさに大きな魅力を感じ、それを発信していきたいと考える生田目さんは、単筥職人としての将来も見据えつつ、大好きな桐単筥のそばで日々汗を流しています。

新宿通りに都内最大級のショールームを構える「単筥の松本」は1912(大正元年)年創業の老舗。生田目健次さんは今年の3月に入社したばかりの新人ですが、高校卒業後、春日部桐単筥の製造業者で7年間修行した経歴の持ち主です。「小さい頃からものづくりが好きで、木工に限らず、ものづくりに関わりたいたいと思っていました。それで地元の名産の春日部単筥を知って職人を目指しました」春日部の桐単筥は経済産業大臣指定の伝統的工芸品のひとつですが、産地の状況は厳しく、廃業・縮小する業者も少なくありません。その意味で進路に悩んでいたとき、単筥の松本を紹介されました。「桐単筥づくりの基礎的



工場長の小林 輝夫さん(右)と

東京手描友禅 熊崎工房 高田馬場 4-27-15 エスカイア高田馬場 402 (3365)6610

祖父の記憶に導かれた友禅

高橋 沙耶香さん



高橋さんは縫い上がり「友禅染では縫い上がり絵柄がずれやすいよう、仮縫い(下絵羽) 仕立てに仮縫いした生地を下絵を描きます。それができるようになるのも楽しみだし、糊置きも二作目、三作目と確実に進歩していきますよ」熊崎さんの指導のもと、販路を広げる小物づくりや男性用着物の仕立てまで、高橋さんの着物への夢は大きく広がっています。

祖父が中野区で手描友禅絵師をしていた高橋沙耶香さんは、幼い頃、祖父が描いてくれた図案で塗り絵をして遊んだそうです。「人よりは着物が身近にあつたという程度ですが、大学を出て就職したとき、初任給で着物を買って母に怒られました。そのうち、やっぱり友禅染に関わる仕事をしてみたいと思うようになりまし



師匠の熊崎 和人さん(左)と



新宿区内中小企業・商店の福利厚生は「ぱる新宿」におまかせください

ぱる新宿 会員募集中!



【ぱる新宿とは】

「(公財)新宿区勤労者・仕事支援センター 勤労者サービス課」の愛称です。100%新宿区出資の公益財団法人で新宿区内にある中小企業・商店等にお勤めの勤労者および事業主の方々の福利厚生をお手伝いしています。

【入会できる方】

- ①新宿区内にある従業員300人以下の中小企業(会社・工場・商店(個人商店を含む)等)で働く従業員および事業主の方
*全従業員でのご入会とさせていただきます。
- ②新宿区内に居住し区外の中小企業で働く方で、勤務先の区または地域に同様の共済会・サービスセンターがない方

【会費】

- ◆入会金=200円(入会時/1人)
 - ◆月会費=500円(月額/1人)
- 事業主の負担した入会金・会費は税法上、損金または必要経費として処理できます。

【主な事業内容】

右記は、ご利用いただけるメニューのごく一部です。
ガイドブックと年10回の会報誌でお得な情報をお届けします。

- 指定(協定)宿泊施設の会員価格での利用、指定旅行会社(支店限定)の企画するツアーが割引。さらに宿泊費の補助が1泊2,000円(家族は1,000円)(年間4泊分)。期間限定ツアー補助もあり(会員4,000円、家族は2,000円)(年間1回)
- ティップネス、オアシス、BIGBOXなどのフィットネスクラブを会員価格で利用可
- 大江戸温泉物語、浅草ROXまつり湯などの入浴施設の補助券(割引券)を配布。(1枚500円分・年間8枚)
- 東京ドームシティ、サンシャインシティや近郊の遊園地などが割引に。
- コンサート、演劇、美術展などの鑑賞券が3~2割引
- プロ野球、サッカー、大相撲等の観戦券が3~2割引
- 京王プラザ、ハイアットリージェンシー他有名ホテルなどの食事券が3~2割引(期間限定)
- 健康診断(2,000円)・人間ドック(5,000円・40歳以上の会員のみ)の利用補助(年1回)
- 結婚・出産・入学等の祝金、入院等の見舞金、本人・ご家族の弔慰金の給付(5,000円~100,000円)

【問合せ先】 ぱる新宿(公益財団法人 新宿区勤労者・仕事支援センター 勤労者サービス課) 電話(3208)2311

中小企業の皆さまを応援します!

東京信用保証協会は中小企業の皆さまが金融機関から事業資金をお借入する際、『保証人』となることで資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。

「信用保証」により中小企業の資金調達を力強くサポートします!

ご利用
3つの
メリット

無担保での 利用が可能

保証付き融資の9割以上が無担保でのご利用です。

ニーズに応じた 資金調達が可能

短期資金から、最長20年の設備資金など豊富なメニューをご用意しています。

さまざまな 経営支援メニューが 利用可能

経営に関するご相談、ビジネスフェアや公開講座の開催など、経営支援も行っています。

創業保証

これから創業したい、創業して間もない方へ

セーフティネット保証

取引先の倒産、災害、取引金融機関の破綻などにより経営の安定に支障が生じている方へ

当座貸越根保証

資金ニーズに合わせてお借入、ご返済を希望される方へ

特定社債保証

資本市場から直接資金調達を行う方へ

流動資産担保融資保証

「売掛債権・棚卸資産」を活用し資金調達を行う方へ



東京信用保証協会

【問合せ先】 東京信用保証協会 新宿支店 電話(3344)2251

回答締切迫る！ 7/7 木

新宿区では、区内産業や企業活動の現状を的確に把握し、今後の産業振興施策の立案に活用するため「新宿区産業と企業等の事業活動に関する調査」を実施しています。調査票がお手元に届いている企業のご担当者様、ご回答にご協力ください。

調査票のQRコードを読み取ると、スマートフォンやタブレットからも回答ができます。

【問合せ先】 文化観光産業部産業振興課 電話(3344)0701

ビジネスアシスト新宿

あなたの事業所に
中小企業診断士を派遣します

経営に関するお悩みをお持ちの事業所や商店等へ、中小企業診断士を無料で派遣します。専門家からのアドバイスがほしい方はぜひご利用ください。

無料です!!
複数回利用可能!!



【対象者】 区内中小企業者、個人事業主、商店等

【相談事例】

- ・売上を伸ばすために効果的な商品レイアウト方法をアドバイスしてほしい
- ・事業計画の立て方についてアドバイスしてほしい
- ・海外展開や販路拡大についてアドバイスしてほしい
- ・新規顧客を増やすため、直接店舗をみてもらいながらアドバイスしてほしい
- ・国などの各種補助金・助成金の情報を教えてほしい

【申込み方法】 所定の利用申請書に必要事項を記入のうえ、文化観光産業部産業振興課(西新宿6-8-2 BIZ新宿4階)までお持ちください。
※「利用申請書」は区ホームページからダウンロードできるほか産業振興課でも配布しています。
※中小企業診断士の情報は新宿区ホームページにて確認できます。

【問合せ先】 文化観光産業部産業振興課 電話(3344)0701

中小企業展示会等出展支援補助金

前期
募集中

販路拡大のため、区内の中小企業が初めて参加する展示会・見本市等に出席する費用の一部を補助します。

【対象】 新宿区内の中小企業者(全業種が対象)

【補助金額】 1件10万円まで(出展小間料の2/3以内)

【申込締切】 平成28年9月30日(金) ただし、募集件数に達し次第受付を終了します。

【申込み方法】 交付申請書に必要書類を添えて文化観光産業部産業振興課(西新宿6-8-2 BIZ新宿4階)までお持ちください。
※「応募要項」と「交付申請書」は区ホームページからダウンロードできるほか産業振興課でも配布しています。

【問合せ先】 文化観光産業部産業振興課 電話(3344)0701

あなたのチャレンジを全力でサポートします！

高田馬場創業支援センター

利用者募集中

高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業後間もない方、又は経営改革を目指す方を支援する施設です。事業の拠点となるオフィススペースを提供し、施設利用者に対して創業支援の専門家が必要な情報の提供や経営相談を行いながら、創業の準備段階から経営改革まで必要なノウハウの取得を支援します。

高田馬場創業支援センターで、あなたも創業を目指してみませんか？

●施設概要

- JBIA※認定インキュベーション・マネジャーが常駐
- シェアードオフィス（共有オフィス）10席、個室オフィス 2室
- コピー機・カラープリンター・FAX等の設備と普通郵便物や宅配荷物の受取代行・電話取次
- 経済紙、ビジネス誌、書籍等の資料も充実
- 税務、法務等の専門家による相談会を定期的開催
- 会議室兼商談室、利用者同士で憩える交流スペース等
- ※JBIA：社団法人日本ビジネス・インキュベーション協会

●利用料金

- シェアードオフィス等 月額 10,000円
- 個室オフィス 月額 20,000円

●利用定員

32名（うち2名は個室オフィス利用者）

●利用期間

6か月間。所定の手続きを経て延長可、最長2年間

●募集

- 利用者の募集は随時行っています。
- 利用に当たっては、書類及び面接で事業計画の具体性、実現の可能性等を審査します。
- 応募前に、必ず高田馬場創業支援センターを見学し、利用方法等の説明を受けてください。



【見学申込み・問合せ先】

新宿区立高田馬場創業支援センター 新宿区高田馬場1-32-10 (JR「高田馬場」駅戸山口より徒歩2分)
 電話(3205)3031 FAX(3205)1007 利用時間:午前8時30分～深夜0時(年末年始は休館)

平成28年
1月～3月期

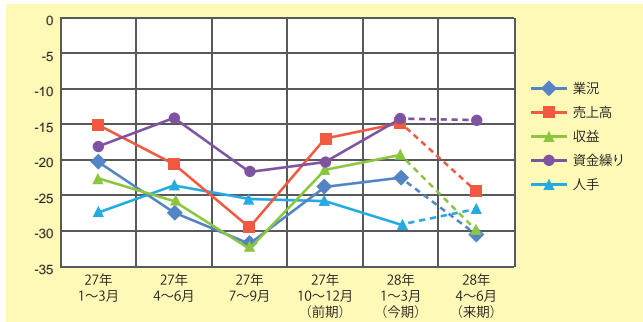
新宿区中小企業の景況

新宿区では区内中小企業に対する「景況調査」を年4回実施しています

1. 調査時期 平成28年4月中旬
2. 調査方法 郵送アンケート調査
3. 調査対象業種 製造業(43件)、印刷・同関連業(38件)、染色業(16件)、建設業(45件)、情報通信業(43件)、卸売業(52件)、小売業(57件)、飲食・宿泊業(77件)、不動産業(48件)、サービス業(88件)
※カッコ内は有効回答数
4. 調査機関 (株)東京商工リサーチ

●項目別D.I.の推移(全体)

※点線は来期の予想

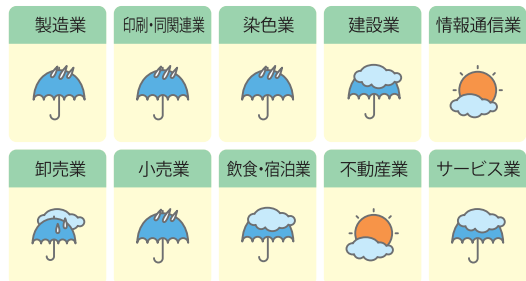


業況：経済全体の景気状態ではなく、個々の企業ないし産業の景気状況。
 D.I.(ディーアイ)：Diffusion Index(ディフュージョン インデックス)の略で、増加と答えた企業の割合から、減少と答えた企業の割合を差引いた数値のこと。D.I.値がマイナスの場合、業況・売上額・収益・資金繰りは不調傾向を、人手は不足傾向を示す。

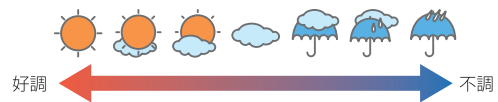
●1月～3月期の特徴

業況D.I.(「良い」企業割合-「悪い」企業割合)は-22.5と、前期(平成27年10月～12月)の-23.8から持ち直した。来期(平成28年4月～6月)の見通しは-30.5で悪化幅が拡大すると見込まれている。

●業種別調査結果(1月～3月)



景況調査の読み方



景況調査の詳細は、新宿区ホームページでご覧いただけます。